

監事監査報告書

令和7年5月31日

学校法人 ハルナ学園

理 事 会 御中

評 議 員 会 御中

学校法人 ハルナ学園

監 事

大石 義典 

監 事

飯田 雅博 

私たちは、私立学校法第 37 条第 3 項および学校法人ハルナ学園寄附行為第 16 条の規定に基づき、学校法人ハルナ学園の令和 6 年度（令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日）業務ならびに財産の状況について監査を行った。

監査の結果、学校法人ハルナ学園の業務および財産の状況は適切であり、不正行為または法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認める。

事業報告書

令和6年度

学校法人 ハルナ学園

1、法人の概要

- ①名 称 : 学校法人 ハルナ学園
②所在地等: 奈良県香芝市上中1176-1
電話番号: 0745-76-5542
F A X: 0745-78-0940
③設置する学校: ハルナ幼稚園
定 員: 175名

④役員の状況

理事長: 奥 裕子
理 事: 6名
監 事: 2名
評議員: 13名

⑤教職員の状況

園 長: 1名
副園長: 1名
教 員: 15名
職 員: 30名
栄養士: 1名
園 医: 安田志郎先生 (安田医院)
歯科医: 岡本吉彦先生 (岡本歯科医院)

2、事業の概要 (令和6年度・ハルナ幼稚園の概要)

①当該年度の事業

教育方針

- ・感謝の心を育てる心の教育・ボランティア教育
- ・たくましい脳を育てる右脳教育
- ・マルチリンガル英語の先生による日々の英語教育

②保育時間等

通常保育時間: 9時30分～14時30分

登園可能時間: 8時30分～17時30分

(あずかり保育: 7時30分～8時30分 17時30分～19時00分)

③保育料等

保育料：32,000円／月（うち無償化額25,700円／月）

施設協力金：9,000円／月（通園バス代・給食費を含む）

④入園時の費用

入園金：50,000円

施設協力金：10,000円

⑤子育て支援事業

- ・預かり保育を19時迄実施
- ・未就園児教室「BEGINNERS」を実施

⑥年度の主な行事の実施状況

- | | |
|-----|----------------------------------|
| 4月 | 入園式 始業式 春の遠足 |
| 5月 | 保護者参観 内科・歯科・眼科検診 |
| 6月 | お誕生日会 観劇会 未就園児運動会 母親大学 |
| 7月 | 七夕まつり 終業式 水あそび開始 おとまり保育
お誕生日会 |
| 8月 | 夏休み 卒園児合宿 |
| 9月 | 母親大学 祖父母様お招き会 |
| 10月 | ハルナ大運動会 お誕生日会 |
| 11月 | 保護者参観 |
| 12月 | クリスマス会 終業式 冬休み お買い物学習 |
| 1月 | お誕生日会 母親大学 |
| 2月 | おゆうぎ会 豆まきの集い |
| 3月 | なわとび大会 卒園式
おとまり保育 |

3、事業報告

教育活動の充実

しつけ教育の推進

- ・園生活を通じ、あいさつやマナー・規範意識を幼児期より習慣として位置付ける。
- ・あいさつチャンピオンカードにより園児の自ら挨拶をする心を育てる。

感謝の心を育む

- ・園生活を通じて園児が“感謝の心”、“ありがとう”を持つ心を育てる。
- ・園の教育方針の一つである感謝の心を育てる心の教育を日々の教師の積極的な働きかけにより、自然な行為、自然な考えとして定着を図ることを目的とする。

オノマトペによる体育指導

- ・身体を動かす事が好きと思える子どもの素地を育む。
- ・オノマトペを取り入れたとび箱のとび方、鉄棒の逆上がりを実施し、成果をあげる。

まなびの習慣をつくる

- ・学ぶということは、新しい事を知る遊びの延長であることを感じながら探究心や好奇心旺盛な子供の力を育む。
- ・「学ぶことは新しい事を知ること」楽しいことであるということを経験し実感するよう導く。

世界に友達をつくろう

- ・世界の共通語である英語を将来的に話せるようになることで、園児の将来の世界を拓ける。
- ・イマージョンプログラムを導入しステップごとにレベルアップをはかる。

クラシック音楽環境

- ・生涯にわたって語りつがれるクラシック音楽により、音楽の素晴らしさを知り、感性豊かな子どもを育む。
- ・歴史が紡いできた音楽を継承をするということと音楽の真の素晴らしさを心身ともに知ることが目的とする。

芸術鑑賞

- ・芸術に触れることで園児の感情や情緒を育む。
- ・参観等の親子行事を利用し、絵本を親子で一冊卒園迄に作成する。

非常対応強化

- ・園児の安全第一であることと、常日頃の訓練により、園児自身が危機に対応する力を養う。
- ・緊急地震速報装置は震度2と設定し、震度2の速報を受信した場合もその都度避難演習をする。

ハルナ幼稚園アンケート結果についての御報告

R7年3月に2024年度在園児保護者様対象にアンケートを実施致しました。
その集計結果をご報告させていただきます。

全クラス集計

提出者：206

未提出者：14

		はい	どちらかと いえば、はい	どちらかと いえば、いいえ	いいえ	わからない
1	子どもは幼稚園に喜んで通っていますか。	168	29	6	1	2
2	園に子育てや園生活のことで相談しやすいですか。	153	43	5	1	4
3	保護者同志の交流は子育てにおいて役立つ場となっていますか。	133	48	5	3	17
4	園生活を通じて感謝の心“ありがとう”が備わってきていると感じられますか。	173	32	1	0	0
5	園生活を通じてごあいさつができるようになったと感じられますか。	168	34	3	0	1
6	園児は園生活を通じて学ぶ事や知る事に興味を持つようになりましたか。	181	24	0	0	1
7	園児は園での英語活動により英語に興味や関心を持つようになりましたか。	169	31	3	0	3
8	園児は園での音楽活動により音楽に興味や関心を持つようになりましたか。	173	29	0	0	4
9	園児は園生活を通じて絵をかくことや製作をすることに興味を持つようになりましたか。	182	21	3	0	0
10	園児は園生活を通じて友達や人との関わりに興味や関心を持つようになりましたか。	174	31	0	0	1
11	園での体育活動によりからだを動かし、運動することに興味や関心を持つようになりましたか。	176	25	2	1	2
12	園給食を通じて食事のマナーや行儀がよくなったと感じますか。	124	62	12	0	8
13	園の取り組み危機管理や、非常対応について満足していますか。 ・ドライブレコーダー搭載 ・県警通報装置 ・地震予知機 ・防犯カメラ ・AED ・被害防止・交通安全教室 ・バス置き去り防止装置 ・駐車場ガードマン配置 ・職員災害訓練	184	20	1	1	0
14	園児は担任の先生が好きですか。	199	5	1	1	0
15	園児は担任以外の先生を知っていますか。(主任・バスの先生・保育補助の先生等)	188	15	1	0	2
16	参観や行事などを通じて子どもの様子や育ちがよく分かり、よく知る機会となっていますか。	195	11	0	0	0
17	園の教育方針や教育内容・活動に満足していますか。	192	12	0	0	2
18	ハルナインスタグラムは園の活動を知る手段となっていますか。	182	16	0	2	6
19	クラス通信や、ハルナ新聞は関心のある内容ですか？	185	21	0	0	0
20	ハルナ幼稚園に入園してよかったと思いますか。	201	4	0	0	1
21	<年長児のみ回答> 日舞(おゆうぎ)・かき方(書道)・茶道の日本の伝統文化を経験することで、物事への関心が広がりましたか。	53	5	0	0	1

★アンケート結果をふまえて★

20「ハルナに入園して良かったと思いますか」の設問に、「はい」、「どちらかといえはい」とお答え下さった方々が98%という結果を頂き、大変嬉しく感謝をしております。

又、他の設問の中にある課題も、今後の保育・生活の中で見直しを取り組んで参りたいと思います。

自由記述欄にご意見・ご感想も多くの方に記入して頂き、色々と温かいお言葉を記して頂きましたことも大変嬉しく、お心十分に頂戴致しました。ありがとうございました。

ハルナ幼稚園学校評価 (R6)

1 教育目標

- 感謝の心を育てる心の教育とボランティア教育
- たくましい脳を育てる右脳教育
- 常勤外国人教師による日々の英語教育

2 重点的に取り組む具体的な目標

目指す幼稚園像	○個々の園児の持つ力を引き出す幼稚園 ○保護者が信頼し、子育てを楽しんでいる幼稚園 ○教職員全員が優しい心で園児と接する幼稚園
目指す幼児像	○あいさつができ、ありがとうを思える子 ○自分で考え、やり遂げようとする子 ○豊かな感性をもち、自他を大切にする子
目指す教師像	○幼児の人権や個性を尊重し、寄り添う教師 ○自らの課題をもって積極的に学び、組織人として協力する教師 ○自覚と責任をもち行動する教師
理念	どの子どもも持つ才能や力を引き出し、園の日々の生活や行事によりその力を発揮し、活動することを促す。 6才までの子どもが園生活の中で認知能力、非認知能力を伸ばすことにより、子ども達の将来を安心、かつ可能性を拡げることになることを目標とする。子ども達の未来を考え子育てに励む保護者が子育ての悩みや難しさを日々体感しながら育児にあたっていることを理解し、保護者が子どもの成長を喜び、子どもと共に親として人間としての成長をはかることができるよう、教職員・園長全てが心に寄り添うことを目指す。

3 評価項目の達成及び取組状況

		点数	評価					
1	子どもは幼稚園に喜んで通える工夫ができています。	4.4	5	4	3	2	1	・よくできている…5点
2	園に子育てや園生活のことで相談しやすい環境ができています。	4.2	5	4	3	2	1	・できている…4点
3	園生活を通じて感謝の心“ありがとう”が備わってきています。	4.7	5	4	3	2	1	・どちらかといえばできている…3点
4	園生活を通じてごあいさつができるようになっている。	4.7	5	4	3	2	1	・どちらかといえばできていない…2点
5	園児は園生活を通じて学ぶ事や知る事に興味を持つようになっている。	4.7	5	4	3	2	1	・できていない…1点
6	園児は園での英語活動により英語に興味や感心を持つようになっている。	4.6	5	4	3	2	1	
7	園児は園での音楽活動により音楽に興味や感心を持つようになっている。	4.2	5	4	3	2	1	
8	園児は園生活を通じて絵をかくことや製作をすることに興味を持つようになっている。	4.3	5	4	3	2	1	
9	園での体育活動により運動能力が向上している。	4.5	5	4	3	2	1	
10	園生活を通じて行儀やマナーがよくなっている。	4.6	5	4	3	2	1	
11	園の取り組む危機管理や、非常対応は充分である。 ・ドライブレコーダー搭載 ・県警通報装置 ・地震予知機 ・避難訓練 ・AED ・被害防止教室 ・交通安全教室	5.0	5	4	3	2	1	
12	先生・職員は愛情をもって園児に接している。	5.0	5	4	3	2	1	
13	先生は担当以外の園児と会話している。	4.8	5	4	3	2	1	
14	参観や行事などを通じて子どもの様子や育ちがよく分かり、よく知る場となっている。	4.6	5	4	3	2	1	
15	子どもは、様々な園活動に意欲的に取り組むように育っている。	4.4	5	4	3	2	1	
16	子どもは、思いやりのある言動がとれるように育っている。	4.2	5	4	3	2	1	
17	子どもは、身の回りの始末等、基本的生活習慣が身についている。	4.5	5	4	3	2	1	
18	幼稚園は、幼児に安全に対する意識や行動を高めるはたらきかけをしている。	4.6	5	4	3	2	1	
19	幼稚園は、栄養バランスを考えた給食を行っている。	4.7	5	4	3	2	1	
20	幼稚園は、教職員の資質向上につとめている。	4.7	5	4	3	2	1	

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

4. 6

全体的に達成を見ることができていたが、今後さらなる達成が期待される項目もある。左記の通りの評価結果となった。

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
子ども達の会話から、互いに思いやりのある言動がとれるように育つことを考える。	・園児の努力や成長を具体的に言葉をかけ、肯定的な関わりをする。 ・グループ活動を通じ、他の園児と協力する楽しさを体験する。 ・温かい雰囲気の中で園児を受け入れる空気・空間を大切に考え、園児が安心できる環境をつくることに重点をおく。 ・幼児は大人の言葉の使い方を模倣して学ぶため、先生もどன்றりの人々との関わりや園児との関わりの中で「ありがとう」「どうぞ」など肯定的な言葉を積極的に使う。 ・相手の気持ち、自分の気持ちに気付けるよう情緒理解の経験を積む。 ・安心して気持ちを表現できるクラスの雰囲気づくりをする。 ・園児が失敗しても先生が受けとめる心理的安全性を確保する。 ・言葉以外の表現(表情や行動)にも目を向け言葉へ橋渡しをする。 ・思いやりの言葉を実際に使える場面や機会を増やし、「いっしょに～する」協同・ペア・当番などの活動を行う。

6 学校関係者評価

特に指摘すべき事項なく妥当であると認められる。

7 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている

財務状況 学校法人ハルナ学園

資金収支計算書

(単位：円)

収入の部	
科目	6年度
学生生徒等納付金収入	102,989,400
補助金収入	63,307,000
資産売却収入	0
付随事業収入	54,936,450
受取利息・配当金収入	68,231
雑収入	4,438,880
借入金等収入	19,437,337
前受金収入	2,060,000
その他の収入	25,002,745
資金収入調整勘定	△ 36,427,874
前年度繰越支払資金	50,716,675
収入の部合計	286,528,844

支出の部	
科目	6年度
人件費支出	123,992,311
教育研究経費支出	34,976,166
管理経費支出	31,001,892
借入金等利息支出	852,146
借入金等返済支出	26,099,440
施設関係支出	10,060,518
設備関係支出	12,891,927
その他の支出	17,670,127
資金支出調整勘定	△ 7,895,554
翌年度繰越支払資金	36,879,871
支出の部合計	286,528,844

事業活動収支計算書

(単位：円)

科目		6年度
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	102,989,400
	寄付金	0
	補助金	63,307,000
	付随事業収入	54,936,450
	雑収入	4,438,880
	教育活動収入計	225,671,730
教育活動支出の部	人件費	123,992,311
	教育研究経費	35,558,110
	管理経費	40,919,575
	教育活動支出計	200,469,996
教育活動収支差額		25,201,734
教育活動外収入の部	受取利息・配当金	68,231
	その他の教育活動外収入	0
	教育活動外収入計	68,231
	借入金等利息	852,146
教育活動外支出の部	その他の教育活動外支出	0
	教育活動外支出計	852,146
教育活動外収支差額		△ 783,915
経常収支差額		24,417,819
特別収入の部	資産売却差額	0
	その他の特別収入	0
	特別収入計	0
	資産処分差額	1
	その他の特別支出	0
	特別支出計	1
特別収支差額		△ 1
基本金組入前当年度収支差額		24,417,818
基本金組入額合計		△ 25,753,059
当年度収支差額		△ 1,335,241
前年度繰越収支差額		△ 189,171,759
基本金取崩額		—
翌年度繰越収支差額		△ 190,507,000

(参考)

事業活動収入計	225,739,961
事業活動支出計	201,322,143

貸借対照表(令和7年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部	
科目	金額
固定資産	265,147,805
流動資産	74,370,926
資産の部合計	339,518,731
負債の部	
科目	金額
固定負債	52,225,968
流動負債	33,329,489
負債の部合計	85,555,457
純資産の部	
科目	金額
基本金	444,470,274
第1号基本金	444,470,274
繰越収支差額	△ 190,507,000
翌年度繰越収支差額	△ 190,507,000
純資産の部合計	253,963,274
負債及び純資産の部合計	339,518,731

財産目録(令和7年3月31日現在)

(単位：円)

資産の内訳	
I 資産の部	
1. 固定資産	265,147,805
(1) 有形固定資産	241,615,744
(2) その他の固定資産	23,532,061
2. 流動資産	74,370,926
資産合計	339,518,731
負債の内訳	
II 負債の部	
1. 固定負債	52,225,968
2. 流動負債	33,329,489
負債合計	85,555,457
差引純資産	253,963,274